

令和7年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	○：対応 △：一部対応
港北	1	鶴見川周辺(新羽地区・大倉山地区)のまちづくり (橋梁の整備・太尾堤緑道の延伸)	1 「橋梁新設の整備検討」検討調査費 2 「緑道延伸の整備検討」太尾堤緑道の延伸整備の測量調査等	道路局	○
				みどり環境局	△
港北	2	都市計画道路東京丸子横浜線(網島街道)の早期事業化	「未着手区間における早期事業化」 事業中区間の進捗状況等に捉われずに、優先整備路線の未着手区間における早期事業化を進めるための検討調査費	道路局	△
港北	3	日吉駅西口周辺における道路の一方通行化による歩行者空間改善のまちづくり	一方通行化の本格実施のための道路整備費	道路局	○
港北	4	過大規模校等における教育環境の向上	1 師岡小学校における運動スペースの確保 2 良好な教育環境を確保するための対応	教育委員会事務局	○
港北	5	日吉駅周辺における喫煙禁止地区の指定	日吉駅周辺における喫煙禁止地区の指定	資源循環局	△
港北	6	寄り添い型生活支援事業における生活支援専門員派遣事業	寄り添い型生活支援事業における生活支援専門員派遣事業	こども青少年局	△
港北	7	網島公園の再整備	1 特性を生かし地域に愛される公園の再整備 2 斜面地の安全対策	みどり環境局	○

令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調査書

港北区		区政推進課	
担当者名	池田、仲田	TEL	540-2229
共通区			
継続年数	7年以上		
所管局名	道路局、みどり環境局		
提案種別	予算関連		
番号	項目		
1	鶴見川周辺(新羽地区・大倉山地区)のまちづくり(橋梁の整備・太尾堤緑道の延伸)		
◇地域の課題、基礎データ等			
<p>・港北区を東西に流れる鶴見川は、区民の憩いや健康づくりの場として親しまれており、「横浜市都市計画マスタープラン港北区プラン」の「都市環境の方針」においても、『河川敷を利用し、憩いの場として活用するとともに、周辺に位置する公園等のレクリエーション施設とを結ぶネットワークの形成を図る』こととしており、水辺空間の魅力化が求められています。</p> <p>・鶴見川で東西に隔てられた新羽地区・大倉山地区においては、新羽橋から新横浜大橋まで約2.2kmの間に橋が無く、回遊性や交通利便性の向上が課題となっています。特に、大倉山地区西部エリアでは、大倉山駅や新羽駅へのアクセスが悪く、橋の整備による北新横浜駅へのアクセス向上が課題です。</p> <p>・平成27年度の道路局による鶴見川中下流域における橋梁間隔調査の結果、新羽橋から新横浜大橋の2.2kmについて、歩行者と自動車の交通を確保する必要性の高い空間として新設橋梁を検討する区間に位置付けられました。</p> <p>・令和3年3月に完成した宮内新横浜線の交通状況や地域ニーズを踏まえて具体的な橋梁の位置・形状を検討していく必要があります。</p> <p>・平成28年8月に国・県から発表された最大規模降雨による洪水浸水想定区域によると、鶴見川左岸の地域である北新横浜駅周辺は氾濫時に家屋倒壊の恐れがある区域とされており、防災の視点からも右岸へ渡河するための橋梁が必要です。</p> <p>・健康づくりの1つとして、より区民が親しめるウォーキングルートを形成していくため、橋梁の整備や太尾堤緑道の延伸などを進め、回遊性・交通利便性の高い魅力あるまちづくりを進める必要があります。</p>			
◇地域ニーズ等の収集手段			
<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input checked="" type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()			
◇区民からの具体的な要望			
<p>鶴見川周辺の地域間のアクセス向上、回遊性の確保による地域交流の活性化について要望が出ています。 (平成28年3月9日 新羽町連合町内会及び大倉山地区連合町内会より要望書の提出)</p>			
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。			
<p>・地域ニーズとして橋梁の整備を継続的に局へ要望 ・平成23年度に人道橋の予備設計実施 ・「横浜市健康まちづくり実施計画」における身近な健康まちづくりルートとして位置付け</p>			
◇提案内容・概算額等			
<p>1 「橋梁新設の整備検討」 検討調査費 ■千円【道路局事業推進課】 2 「緑道延伸の整備検討」 太尾堤緑道の延伸整備の測量調査費等 【みどり環境局公園緑地事業課】</p>			
◇参考：区執行体制上の課題			
<p>現行の体制で対応</p>			
◇所管局			
所管局課	1 道路局事業推進課 2 みどり環境局公園緑地事業課		

◆局回答内容

道路局		事業推進課	
担当者名	江副、小笠原	TEL	671-3533

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容
	鶴見川の新横浜大橋から新羽橋間における橋りょうの新設については、昨年度実施したアンケート結果や周辺環境等の変化を踏まえ、引き続き検討を進めます。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

みどり環境局		公園緑地事業課	
担当者名	村田、修理	TEL	671-3442

対応の有無	一部対応する
対応する場合	◇対応の内容
	当該緑道の未整備区域は県道川崎町田線北側から鶴見川までの区間ですが、長期未整備の状況を踏まえ、今年度、土地を所有する国及び下水道河川局等との協議を行い、事業区域や事業スケジュール等の見直しを行っています。事業実施にあたっては、国等の事業計画の進捗状況にあわせての対応となるため、測量調査費の計上は見送ります。
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

<table border="1"> <tr> <td>所管局名</td> <td>道路局</td> </tr> </table>		所管局名	道路局	港北区		区政推進課			
		所管局名	道路局						
担当者名	池田、仲田	TEL	540-2229						
<table border="1"> <tr> <td>共通区</td> <td></td> </tr> </table>		共通区		<table border="1"> <tr> <td>継続年数</td> <td>7年以上</td> </tr> </table>		継続年数	7年以上		
		共通区							
継続年数	7年以上								
<table border="1"> <tr> <td>提案種別</td> <td></td> </tr> <tr> <td>予算関連</td> <td></td> </tr> </table>		提案種別		予算関連					
提案種別									
予算関連									
番号	項目								
2	都市計画道路東京丸子横浜線(綱島街道)の早期事業化								
◇地域の課題、基礎データ等									
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画道路東京丸子横浜線(綱島街道)は、区内東部を南北につなぐ主要な幹線道路です。沿道には日吉駅、綱島駅、菊名駅等の拠点となる駅もあり、当該路線を利用する車両や歩行者が多く、慢性的な渋滞が発生しています。 ・防災上重要な位置付けである緊急輸送路の幹線道路であるにも関わらず、多くの区間が上下2車線であり、歩道幅員も2.0m未満の箇所も多いことから、標準幅員20mの4車線化の早期整備について、長年にわたり区民から強い要望があります。 ・当該路線のうち、綱島地区(箕輪町二丁目(北綱島交差点)～綱島東二丁目(綱島駅交差点))の延長約980mの区間は、平成30年度に事業化されており、現在設計等が進んでいます。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該路線の沿線周辺では、横浜北線馬場出入口の整備が完了し、相鉄・東急直通線の新綱島駅開業やそれに伴う再開発事業等のまちづくり、日吉・綱島地区では利便性向上等に伴う住宅開発が進んでいるなど、今後も人や車両の増加が見込まれます。 ・また、当該路線は小学校の通学区域を通過していることから、児童が登下校時に当該路線の歩道や横断歩道を利用します。現況の歩道幅員や隅切り部の溜りスペースが狭い箇所もあり、児童の安全確保を図ることも併せて必要です。 ・道路整備は事業着手から竣工まで非常に長期間を要するため、効率的、効果的に上記課題を解消するには、早期に事業着手をすることが必要であり、市内の整備路線の中でも優先的に事業を進めていただきたいと考えています。 ・区としては、特に箕輪町一丁目～箕輪町二丁目の区間を早期に事業着手して課題解決を図る必要があると考えます。近年の住宅開発に伴い、子育て世帯を含む人口が急増し、幅員の狭い歩道で歩行者やベビーカーがすれ違えない状態が見受けられ、通行上危険な状況になっています。地域からも優先整備路線の位置づけに基づいて、早期に道路整備を進めてほしいという声が出ており、また、区としても優先整備路線として整備予定であることを地域に説明しています。 ・また、菊名駅東口周辺(概ね菊名四丁目交差点から運勝寺前交差点までの区間)においても早期の事業着手の要望があるほか、地元住民による再開発等の気運も高まっていることから、今後のまちづくり検討の進捗と合わせて協議等を進めていく必要があります。 									
◇地域ニーズ等の収集手段									
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input checked="" type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input checked="" type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他()									
◇区民からの具体的な要望									
<ul style="list-style-type: none"> ・東京丸子横浜線(綱島街道)の早期拡幅について、地域住民に限らず区民から様々な場面において要望がでています。 ・市民からの提案でも、早期拡幅を求める要望が多く上がっています(年間5件程度)。 ・大規模住宅の開発等による沿道利用者の増加に伴い、歩行者等に対する危険性が高まっており、特に日吉駅～箕輪町区間で道路拡幅を求める声が強くなっています。 <p>「日吉駅から綱島の商業施設まで綱島街道は交通量が多いにも関わらず幅が狭くて大変危険です。」</p>									
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。									
<p>区の重要な課題として、都市計画マスタープラン港北区プラン、日吉綱島東部地区まちづくりビジョン等に位置づけるとともに、関係局へ早期対応を要請しています。</p>									
◇提案内容・概算額等									
<p>「未着手区間における早期事業化」</p> <p>事業中区間の進捗状況等に捉われずに、優先整備路線の未着手区間における早期事業化を進めるための検討調査費</p> <p>■■■■千円</p>									
◇参考：区執行体制上の課題									
<p>現行の体制で対応</p>									
◇所管局									
所管局課		道路局事業推進課、道路局企画課							

◆局回答内容

道路局		事業推進課、企画課	
担当者名	江副、小笠原 (事業推進課) 森、野本(企画課)	TEL	671-3533(事業推進課) 671-2777(企画課)

対応の有無	一部対応する
対応する場合	◇対応の内容
	未着手の都市計画道路については、整備財源となる国費が十分に確保できない状態が続いているなど課題があるため、事業化の目途は立っておりません。 なお、東京丸子横浜線の箕輪地区と梅町・太尾地区は、事業を効率よく進めるため、事業用地の先行取得路線としています。(事業推進課、企画課)
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

◆局回答内容

教育委員会事務局		学校計画課、教育施設課	
担当者名	杉谷 鈴木	TEL	671-3252 671-3258

対応の有無	対応する
対応する場合	◇対応の内容 1 師岡小学校における運動スペースの確保 師岡小学校の屋上プール及び校舎東側の敷地を運動スペースとして整備します。 2 良好な教育環境を確保するための対応 令和6年度に実施している急増要因出現率調査委託を踏まえ、義務教育人口推計の集計内容を精査し、教育環境の向上に努めます。(既存予算内の対応)
	◇課題に対する局の考え方
対応しない場合	◇対応する場合の課題

令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	資源循環局	港北区		地域振興課	
		担当者名	深谷・上野	TEL	540-2244
		共通区			
		継続年数		6年	
提案種別		予算関連			
番号	項目				
5	日吉駅周辺における喫煙禁止地区の指定				
◇地域の課題、基礎データ等					
<p>日吉駅は東急東横線・目黒線・東急新横浜線、横浜市営地下鉄グリーンラインが接続しており、加えて令和5年3月には相鉄・東急直通線が開業したことで、通勤・通学等で駅を利用する住民の他、駅周辺に慶應大学日吉キャンパスや商店街や東急等の大型商業施設があるため、市内でも特に利用者が多いターミナル駅となっています。令和3年度には、1日当たりの利用客数が横浜駅に次いで第2位の主要駅となりました。街の活性化とともに、地域ぐるみで街の美化に対する関心が年々高まっている状況です。</p> <p>平成26年7月、日吉地区連合町内会長をはじめとした地域の方から2,045筆の署名提出があり、平成30年10月1日に、日吉駅周辺は美化推進重点地区に指定されました。</p> <p>平成31年3月には4,038名分の署名とともに、日吉駅周辺の喫煙禁止地区指定を要望する市長陳情が提出されました。地域の方からの継続した要望があることから、地域特性に合わせた喫煙対策を進めていく必要があります。</p>					
◇地域ニーズ等の収集手段					
<input checked="" type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input checked="" type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input checked="" type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input type="checkbox"/> 8 その他 ()					
◇区民からの具体的な要望					
日吉駅周辺を喫煙禁止地区に指定してほしい。					
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。					
<ul style="list-style-type: none"> ・地域、商店会等との合同一斉清掃(10月)実施 ・美化推進員による定期清掃(週1回) ・美化推進重点地区の指定(平成30年10月) 					
◇提案内容・概算額等					
<p>日吉駅周辺を喫煙禁止地区にすることによって、混雑した駅周辺での路上喫煙の防止や、ポイ捨ての削減を図ることができます。</p> <p>概算額 20,000千円 (内訳) 初期費用：標識や看板路面標示の設置、広報費等 9,500千円 ランニングコスト：喫煙所の清掃、路面標示貼替(3年毎)、巡回指導員人件費等 11,140千円</p>					
◇参考：区執行体制上の課題					
現行の体制で対応					
◇所管局					
所管局課		資源循環局街の美化推進課			

◆局回答内容

資源循環局		街の美化推進課	
担当者名	三浦、中村	TEL	671-2556

対応の有無	一部対応する
対応する場合	◇対応の内容
	<p>喫煙禁止地区の指定にあたっては、駅前に店舗が密集し、またバスの交通量が多い地域特性や相鉄・東急直通線開通以降の駅周辺の環境の変化を踏まえて、指定する範囲や喫煙所の設置場所について、区や地域の様々な方のご理解やご協力を得ていくことを前提として、指定に向けた検討を進めていきます。</p> <p>また、今年度から健康福祉局と連携し、受動喫煙対策の観点からも路上喫煙が課題となっているスポットのパトロールを実施しています。パトロールを強化し、その後の推移も見ながら、今後の路上喫煙対策を検討していきます。</p>
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方
	◇対応する場合の課題

令和7年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

港北区 港北土木事務所
担当者名 本田 TEL 531-7363
共通区
継続年数 2年

提案種別
予算関連

番号 7 網島公園の再整備

◇地域の課題、基礎データ等
・網島公園は網島駅から徒歩5分にある近隣公園で、多目的広場、遊具広場、古墳、子どもログハウス等が備わっており、多くの子供たちをはじめ、地域に親しまれ人気のある公園です。
・網島地区では、住宅開発等による人口増加の一方で、子供たちが遊べる広場が少なく、近くの街区公園では放課後の時間帯に子供が公園からあふれている状況です。
・網島公園も例外ではなく、広場以外の斜面地なども格好の遊び場として活用されていますが、園路や遊具などの施設の老朽化が進んでいるほか、近年、倒木等が多く（令和5年度：約10本）、樹林地内の不健全木の増加が進み、併せて、急傾斜地に指定されている場所もあり、豪雨等による斜面崩壊で隣接した住宅への被害も懸念されるなど、予防的な措置は急務と考えています。
・地域においても、網島公園のログハウスやプールの改修工事が進む中で、安全・安全な公園利用に向けた再整備への期待が高まっています。
<参考：港北区の子育ての指標（港北区調べ）>

保育所の定員 小児科の数 産婦人科の数 公園の数
順位 区 人
1 港北区 9,471
2 鶴見区 7,326
3 戸塚区 6,011
4 神奈川区 5,470
5 青葉区 5,354
6 都筑区 4,399
7 旭区 4,213
順位 区
1 港北区 51
2 青葉区 44
3 鶴見区 41
4 都筑区 38
5 戸塚区 36
6 金沢区 31
7 神奈川区 30
順位 区
1 港北区 14
2 青葉区 11
3 神奈川区 10
4 都筑区 9
5 戸塚区 9
6 中区 8
7 西区 8
順位 区
1 青葉区 234
2 戸塚区 231
3 金沢区 209
4 旭区 203
5 港南区 184
6 港北区 168
7 保土ヶ谷区 168

・面積を増やす余地は区内には無い。
・公園の質を高め、子供が安心して安全に遊べる空間づくりが重要。

◇地域ニーズ等の収集手段
1 日常の窓口対応等 2 市民からの提案等 3 地区担当制 4 地域懇談会等
5 区民アンケート 6 区民要望 7 関係団体からの要望
8 その他

◇区民からの具体的な要望
地域を代表する「公園のまちヨコハマ」の拠点となるふさわしい再整備を実施してほしい。急傾斜地崩落危険区域の斜面の安全対策を実施してほしい。

◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置付けられているものはその旨記載してください。
これまで、区（土木事務所）として、樹木の剪定、枯損木の伐採、草刈り、園路広場など修繕、公園施設の点検等、公園を安全かつ快適に利用するための対応を継続してきました。しかしながら、公園全体の老朽化した施設の更新対応、急傾斜地崩落危険区域の対策を実施するには、多大な予算と労力を必要とするため、区単独で課題を解決するのは困難と考えます。

◇提案内容・概算額等
みどり環境局による公園再整備の実施
①特性を生かし地域に愛される「公園のまちヨコハマ」のリーディングプランとしての再整備
→園路のバリアフリー化やプールへのアクセス環境の向上、遊具や多目的広場・古墳エリアの更新
②斜面樹木の予防的措置
→急傾斜地の崩壊を防止するための措置、樹林地内の不健全木の伐採、排水設備の改修

※区（土木事務所）も、みどり環境局の設計、地元調整等に全面協力します。

◇参考：区執行体制上の課題
現行の体制で対応
◇所管局
所管局課 みどり環境局公園緑地維持課、公園緑地事業課

◆局回答内容

みどり環境局 公園緑地維持課、公園緑地事業課
担当者名 林（公園緑地維持課） 渡部（公園緑地事業課）
TEL 671-3848（公園緑地維持課） 671-3945（公園緑地事業課）

対応の有無 対応する
◇対応の内容
網島公園は、今後再整備に着手する方向で調整を進めています。令和7年度は、再整備に向けた基本設計等を行う予定です。具体的な整備内容については、設計を進めるなかで地域の意見等も取り入れながら検討を進めていきます。
◇課題に対する局の考え方
◇対応する場合の課題